

## 問題

2026年5月22日(金)

### 未来の教室 ロボットと学ぶ毎日

#### 【千葉県】

千葉県のある中学校で、学習を助けるロボットを使った授業が行われた。これは、aミライの学校について考えるための取り組みである。

授業では、小さな会話ロボットが使われた。生徒が英語の文を読むと、ロボットが発音を聞き、「ここはゆっくり読むとよいです」などと教えていた。また、わからない言葉の意味を説明したり、問題の答えを考えるためのヒントを出したりすることもできた。

理科の時間には、実験の手順を画面に出し、「次は水を入れます」などと順番に説明していた。生徒たちは、「すぐに質問できて安心した」「勉強が楽しくなった」と話した。

先生は、「ロボットは先生の代わりではなく、生徒の学びを助ける仲間です」と言う。学校では、これからもロボットを使った授業をア増やし、よりわかりやすい学習方法を考えていく予定である。

## 問い

Q1 下線ア) \_\_\_\_\_ の漢字をひらがなに、下線a) \_\_\_\_\_ のカタカナを漢字にしてください。

Q2 ロボットは、英語の授業でどのようなことをしていましたか。二つ書きなさい。

Q3 この文章の種類は何ですか。1つ選びなさい。どうしてそれだと分かりますか。特ちょうを2つ書きなさい。

文章の種類：日記・新聞記事・手紙

特ちょう： \_\_\_\_\_

Q4 あなたが学校生活や毎日の生活の中で、「便利だ」と感じることはどんな時ですか。具体的な経験を書いてください(150字程度)。